

学術知共創プログラム

◆課題：「分断社会の超克」

◆研究テーマ：「身体性を通じた社会的分断の超克と多様性の実現」

研究期間：R5.7～R11.3

委託費総額：107,770千円

<研究代表者>

氏名：床呂郁哉。東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所／教授

<専門分野>文化人類学・東南アジア地域研究

<Webページ>

https://www.tufs.ac.jp/research/researcher/people/tokoro_ikuya.html



<研究目的・概要>

グローバル化や社会の複雑化等に伴う摩擦・分断・差別・偏見／個々人の身体経験の軽視やバイアス等

「身体性」の次元に焦点を当てることを通じて社会的な分断の超克と多様性の実現に向けた学術的な視座を構築し発信する

・学際的・実証的な研究を通じ、身体性に関わる旧来の(西洋中心主義的)パラダイムの批判的検討と更新を図る

社会的分断の超克と多様性実現に向けた理解枠組みと学問的な視座の<共創>

<研究計画の特徴>

・世界各地の多様で豊かな身体性の次元に焦点を当てた分野横断的研究



・文化人類学・心理学・哲学等による横断的で学際的な共同研究
・身体的実践を取り入れた参加型のアウトリーチ活動と成果発信

<目標とする研究成果>

(1) 多様で変容的な身体性の解明

暗黙知的な認知プロセスや身体的応答までを含む世界各地の多様な身体的実践の実証的解明

(2) 身体に関するパラダイムの更新

(1)の実証的な研究知見を踏まえ、身体に関する多様で変容的な新たなパラダイムへの更新

<将来展望>

内外の多様なステイクホルダー等との連携を通じた社会的分断の超克に向けた視座の発信